

計算書類に対する注記

一般社団法人 東京都医療ソーシャルワーカー協会

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

什器備品について定率法により減価償却を実施している。

(2) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金・預金、未収金、前払金、仮払金及び未払金、前受金、預り金を含めることとする。なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載する

2. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金・預金	9,926,594	11,837,828
未収金	1,116,000	1,475,898
前払金	116,160	116,160
仮払金	0	0
合 計	11,158,754	13,429,886
未払金	203,207	1,751,420
前受金	284,000	302,000
預り金	155,128	46,452
合 計	642,335	2,099,872
次期繰越収支差額	10,516,419	11,330,014